

第107回 教育研究評議会議事要録

日 時 平成25年6月18日(火) 午後4時30分～午後5時50分
場 所 第1会議室
出席者 今岡学長，井上理事，小路田理事，角田理事，齊藤理事，柳澤文学部長，
岩井理学部長，三木生活環境学部長，中島人間文化研究科長，栗岡，野村，棚瀬，
和田，松田，上江洩，出田各評議員
欠席者 増井評議員
列席者 小山学長補佐，小川学長補佐，内田学長補佐，酒居監事，今井監事，
小田原国際課長，大原研究協力課長，田村財務課長，人見施設企画課長，
藤熊学務課長，渡邊学生生活課長，稲垣入試課長，秋庭学術情報課長

議事に先立ち，前回の記録確認。

I 審議事項

1. 学内諸規程等の改正について

(1) 奈良女子大学研究院規程の一部改正(案)について

生活環境学部長から，資料1-1により，改正の趣旨及び内容について説明があり，
審議の結果，原案のとおり承認し，平成25年7月1日から施行することとした。

(2) 臨床心理相談センター設置に伴う学内規程整備について

齊藤理事から，資料1-2により，臨床心理相談センター設置に伴う学内規程の改正内
容について説明があり，審議の結果，原案のとおり承認し，本日付けで施行し，平成25
年4月1日から適用することとした。

2. 平成24事業年度に係る業務の実績に関する報告書について

学長から，資料2-1及び2-2により，平成24事業年度に係る業務の実績に関する報
告書について，部局長会議以降の修正を反映させていることの説明があり，審議の結果，今
後微細な修正があった場合は，学長に一任することとして原案のとおり承認し，経営協議会
及び役員会へ提案することとした。

3. 大学機関別認証評価自己評価書について

井上理事から，資料3-1から3-5により，本学の認証評価自己評価書の提出資料等
について説明があり，各部局で記載内容及び誤字脱字を確認のうえ，修正がある場合は，6月
25日(火)までに連絡するよう依頼があった。

審議の結果、今後微細な修正があった場合は井上理事に一任することとして原案のとおり承認し、経営協議会及び役員会へ提案することとした。

4. 平成26年度施設整備補助金等概算要求（案）について

学長から、資料4により、平成26年度施設整備補助金等概算要求（案）について説明があり、本学の施設整備計画等について種々意見交換がなされ、審議の結果、要求順位については学長に一任することとしてこれを承認し、経営協議会及び役員会へ提案することとした。

5. 授業期間の弾力的運用について

角田理事から、資料5により、節電対策の一環として授業期間の弾力的運用を行うことについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、本日付で教職員へ通知することとした。

なお、評議員から、節電対応による弾力的な運用が恒常化しているため、学年暦改訂などの対応を計画的に行う必要があるのではないかとの発言があり、角田理事から、次年度に向けて学年暦を改訂する検討を既に始めている旨の報告があった。

6. その他

(1) 国立大学法人奈良女子大学職員拠金規約の一部改正(案)について

学長から、6月12日開催の部局長会議において承認され教育研究評議会に提案することとしていた「国立大学法人奈良女子大学職員拠金規約の一部改正(案)」(資料6)については、本会議において審議せず、部局長会議の承認をもって審議を終了とすることについて諮られ、審議の結果、これを了承した。

このことにより、同規約の一部改正については、平成25年6月12日から施行し、平成25年4月1日から適用することとなった。

(2) その他 特になし

II 報告事項

1. 改組関連作業の進捗状況について

角田理事(全学改組検討会議議長)から、全学改組に係る検討の進捗状況について資料7により報告があった。

評議員から、先日完成した改組案内リーフレットは、改組する学科に特化した内容となっていたことから、これとは別に、高校生に向けて大学全体の改組後の新体制を紹介したリーフレットを作成してはどうかとの提案があり、全学改組検討会議を中心に関係部署において今後検討願うこととした。

2. 第111回役員会について

学長から、第111回役員会（5月24日(金)開催）の審議概要について報告があった。

3. 奈良女子大学生活環境学部規程の一部改正について

生活環境学部長から、資料8により、4月17日開催の生活環境学部教授会の議により承認された生活環境学部規程の一部改正について報告があった。

4. 各室からの報告等について

広報企画室：大学広報誌の「Today」と「学園だより」をまとめる方向で検討したが、今秋季に発刊予定の広報誌については、検討期間が短かったため合冊形式で発刊することとし、来年度から両方をまとめた新たな広報誌を作成する旨報告があった。

5. その他

- ・学長から、平成25年度国立大学改革強化推進補助金について、背景及び内容等の説明のあと本学からも申請をする予定である旨の報告があった。
- ・小路田理事から、6月3日開催の国立大学法人等理事研修会において、文部科学省高等教育局企画官から説明のあった大学改革推進の動向について報告があり、これに関連して、本学の改革推進の方向性について説明があった。さらに、学長から補足説明があり、併せて改革推進への協力依頼があった。

以上